

製品安全自己宣言制度ロゴマークガイドライン



Logo Visual Identification Guideline



製品安全自己宣言企業

経済産業省では、令和4年度より「製品安全に取り組んでいきたい」という企業の取組をサポートするため、製品安全自己宣言制度を開始しました。本制度を通じ、製造事業者・輸入事業者および小売販売事業者は自社の取組のセルフチェックを行い、その結果を踏まえて取組の改善や発展を図るとともに、製品安全に取り組む姿勢を社内および社外にPRすることができます。

INDEX

- P 02 基本デザインおよびコンセプト
- P 03 ロゴマークの活用方法
- P 04 ロゴマークの表示方法
- P 05 アイソレーション
- P 06 使用禁止例

基本デザイン およびコンセプト

■基本デザイン



製品安全自己宣言企業
20XX

■コンセプト

このロゴマークは、安全をイメージさせるグリーンで Product(製品)の「P」と Safety(安全)の「S」を、植物の芽のかたちで表しています。

芽を出した Product Safety (製品安全) が成長し、いずれ大きな花を咲かせることへの期待を込めたデザインです。

周りを囲うオレンジの四角には、安全、誠実、秩序などのイメージを込めています。

■ 基本事項

1. ロゴマークは「製品安全自己宣言」を行った企業のみ、本ガイドラインに従って使用いただけます。
2. ロゴマークは無料で使用いただけます。
3. ロゴマークの使用に関し苦情などが発生した場合には、当該企業が全責任を持って対処するものとします。
4. 経済産業省および製品安全自己宣言事務局は、当該企業のロゴマークの使用が不相当と認められる場合には、ロゴマークの使用を中止させることができるものとします。
5. 上記以外の使用の可否等については、製品安全自己宣言事務局が判断するものとし、当該企業は製品安全自己宣言事務局の指示に従うものとします。

■ ロゴマークを使用できる媒体

ロゴマークは「製品安全自己宣言」を行った企業の紙媒体（名刺、パンフレット、チラシなど）およびデジタル媒体（ウェブサイト、SNS、紹介動画など）において、広く活用することができます。

ただし、以下にご留意ください。

- 製品の本体やパッケージ（梱包箱、包装紙、タグを含む）には表示できません。

ロゴマークが「製品の品質や安全性を保証している」という誤解を生じさせる可能性があるためです。

ロゴマークの表示方法

ロゴマークご使用にあたり、ロゴのイメージを損なわないようにいくつか注意点がございます。

以下の注意点をご参照の上、正しくご使用ください。

1. ご使用にあたって、指定のカラーで表示してください。
2. ロゴマークは必ず「A. 図柄」と「B. 宣言した年度（西暦表記）」と「C. 製品安全自己宣言企業の文字」が全て組み合わさった状態でご使用ください。年度や文字を外したものは使用しないでください。
3. ロゴマークのご使用に当たっては、拡大および縮小のみ可能とし、形状、色合いに関しては変更できません。ただし、単色でのご使用は可能です。
4. 自社のロゴマークなどの他ロゴマークと併記する場合は、一定の間隔を保ってください。
P.05 アイソレーション参照
5. 製品安全対策優良企業表彰（通称 PS アワード）の受賞企業であるという誤解や、経済産業省より何らかの認定・承認等を得ているという誤解を生じさせる表示は避けてください。

■ 基本色



製品安全自己宣言企業
2024

【オレンジ】

プロセスカラー：M53%+Y98%
特色：DIC636 不変色 No.3 橙 100.0

【グリーン】

プロセスカラー：C73%+Y90%
特色：DIC131

【ライトグリーン】

プロセスカラー：C33%+Y100%
特色：DIC128 / 65%

【黒】

プロセスカラー：K100

■ 単色表示



製品安全自己宣言企業
2024

【グレー1】

プロセスカラー：K65%

【グレー2】

プロセスカラー：K85%

【グレー3】

プロセスカラー：K50%

【黒】

プロセスカラー：K100

アイソレーション

■ アイソレーションについて

ロゴマークと他の表示要素を明確に区別するため、ロゴマークを表示する際には、以下の基準を最小として余白をとってください。



「宣言した年度」と「製品安全自己宣言企業」の文字の配置組み合わせは、名刺など限られたスペースにロゴマークを添付する際に、デザインの柔軟度を高めます。

使用禁止例

■ 使用禁止例について

ロゴマークをご使用になる場合、ロゴマークの識別性を低下させる扱いは避けてください。以下の使用禁止例を参照の上、正しくご使用ください。

× 変形・比率変更



ロゴマークを変形・天地左右の比率を変更しないでください。

× 小さすぎる



マーク下の文字が潰れて見えなくならないようにしてください。

× 左右反転



ロゴマークを左右反転しないでください。

× 回転



ロゴマークを回転させないでください。

× 年度・文字組の変更



指定された組み合わせ以外の表示はしないでください。

× 年度・文字組の省略



年度・文字組を省略して表示しないでください。

× 図柄の省略



図柄を省略して表示しないでください。

× 指定色以外の表示



指定された表示色以外は使用しないでください。

× 白フチの禁止



白フチをつけて表示しないでください。

× 影の表示



ロゴマークに影をつけないでください。

× 他の言葉との組み合わせ



ロゴマークの上に文字などの要素をのせないでください。

× 複雑な背景色との組み合わせ



複雑な背景の上に表示しないでください。



問い合わせ先

担当課：経済産業省産業保安グループ製品安全課
問い合わせ先：03-3501-1511（内線）4301